

キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・実技（面接）試験 体験記

平成 30 年 3 月 30 日

2 級受検番号 NO03S3120588 氏 名 H.M. (東京都在住)

1 試験に向けた準備の状況

【結果】

- ・平成 28 年度 第 16 回 学科：合格（約 2 か月前から勉強）
- ・平成 28 年度 第 17 回 論述、面接：不合格
- ・平成 29 年度 第 19 回 論述、面接：合格

【学科】 青本、赤本、過去問＋e-learning にて勉強

【実技（面接）】

■1 回目受験

青本・過去問で勉強、ほぼ独学で受験⇒不合格

※論述、面接ともに合格点に達しておらず、これまでのやり方ではいけないと感じ、1 年スパンで勉強計画を立て臨みました。

■2 回目受験

1 級キャリアコンサルティング技能士の会による会社開催研修「2 級対策講座」に参加（1 回×3）

論述、面接において、自分の欠点・思い込み等々、気づいていないことや、やっているつもりで出来ていなかった点に多く気づく事が出来ました。

【準備に対する振り返り】

青本の振り返り、講師の先生から学んだ内容の振り返り、相談者の見立て練習、社内の受験メンバー同士のロープレ参加、等々、準備をしてきました。いくらやっても準備万全と思えませんでした。試験直前に講師の先生よりご指導をいただきましたので、自信もって当日臨めました。

【これから受検する人へのアドバイス】

私の弱点は沢山ありますが、本番、極度に緊張し自己肯定感が低くなる点です。試験当日は、試験であることは忘れ、プロのキャリアコンサルタントであることと、これまでの勉強・経験について自信もって話すことを心掛けました。

ご自身の弱点を早く見つけ、対策を立てられると良いかと思います。

2 試験当日の状況（試験場での様子を思い出しながら、記述または選択して○をつけてください）
試験日：1月25日(木)

試験希望日をこの日に設定した理由は何ですか。
試験の準備期間を少しでも多くとれるよう、最後の方を設定しました。

試験官の性別：男性1人、女性1人 事例番号：3

3 試験の状況（ロールプレイの流れや特徴点について記述してください。その他、試験中に意識したこと、注意したこと、事例相談者の対応など、気づいたことを自由に）

① 導入部	守秘義務・丁寧な挨拶で信頼、安心感を得られるようにしました
② 基本的態度	あいづち、オウム返し等で話しやすくなるよう心掛けました
③ 関係構築	傾聴、承認をしながら、話を引き出していきました
④ 問題把握	沢山の問題点を挙げられましたが、今回問題になっている点をきっかけにいろんな問題点、不満を口にしているだけでした。
⑤ 具体的展開	そこで沢山挙げられた問題を一緒に整理していくことで、今回の解決すべき目標を絞れました。 ただ、具体的な方策を一緒に考えているうちに時間となりました。
⑥ 口頭試問の内容と回答	予め普段からできている事、出来ていない事等を予想してはなせるように準備していました。 そのうち、今回の状況に合わせて話ができただので、漏れなく伝えるべきことは伝えられたと思います。
これから受検する人へのアドバイス ■ロープレ 相談者は相談事がまとまっていない状況で来ます。そのため、話しながらまとめ⇒同意をもらう、これらの繰り返しで、1つ1つ整理をしていくとスムーズかもしれません。 ■口頭試問 自分の出来ている事、癖、等々は、ケースが違ってても、ご自身のコンディションが違ってても、比較的同じようになるかと思います。 その為、予めアピールすべき点をまとめて準備しておくともよいかもしれません。	